

タンデム加速器利用研究課題応募様式 記入要領

日本原子力研究開発機構
研究炉加速器技術部
加速器管理課

I. 「タンデム加速器利用研究申込書」

表面

1. 研究課題名：
2. 研究代表者（所属、電話、e-mail）：
3. 実験参加者(所属)：
4. ビームラインと主な実験装置：
5. ビーム種、エネルギー、標的あるいは照射試料； 必用日数（希望時期）：
6. 実験の要旨（詳細は別紙説明資料に記載）：
7. 関連する実験課題（継続中および終了したもの（期間））：
8. 利用区分：

裏面

1. 研究課題名(英文名)：
2. 研究代表者（ローマ字表記）：
3. 相手側代表者と所属（ローマ字表記）：

この様式を表紙として、自由書式で研究内容の具体的な説明資料を添付してください。

II. 説明資料(自由書式)

研究目的、実験内容、方法、実験日数算定理由、安全性等について、下記の項目を参考に、図表や参考文献等を交えながら、具体的に分かりやすく記載して下さい。科学技術的妥当性、原子力機構の設備・装置を利用する必要性、実験の実施可能性及び安全性についての総合的かつ専門的な審査に必要となります。

【研究目的】

- ・ 研究の目的および背景
- ・ 研究の意義（独創性、新規性等を含む）
- ・ 達成目標（本申請で実施する実験によって、何をどこまで明らかにするか）

【実験内容・方法】

- ・ 具体的な実験内容・方法、照射計画等
- ・ 実験日数の算定理由・計算式

【安全性等】

核燃料物質、放射性物質、可燃性ガス、その他危険物の使用や、持ち込む装置・器具等の安全性について記載して下さい。採択され、実験申請時には、別途手続きが必要な場合があります。なお、持ち込まれた試料・実験装置類は、原則として実験終了時すべて持ち帰って下さい。

【研究成果】

本申請課題に関連するこれまでの研究成果を具体的（論文名、著者名、掲載誌名、巻、頁、発表年）に記載して下さい。

以下のものは不採択の対象となります。

- ・ 申込書の記載不十分、研究内容の不明確なもの
- ・ 目的・実験計画に具体性を欠くもの
- ・ 継続しているもので成果のないもの、見通しのないもの